

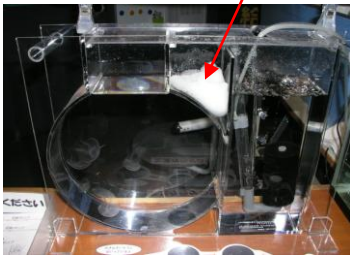
水槽のセットの仕方

①海水を入れる。

クラゲを入れるので水槽の3分の2くらいまで海水を入れます。海水を入れてすぐは気泡がつくことがあります。水槽に気泡がついた時は、スポイトで気泡を取り除いてください。ゆっくりと吹き付けると取りやすいです。

②ドライボール（黒いとげとげした玉）を上の部分に入れる。

②ここに入れます



③エアーポンプにチューブをつなぐ。

スポンジフィルターから伸びているチューブをバルブにつなぎます。



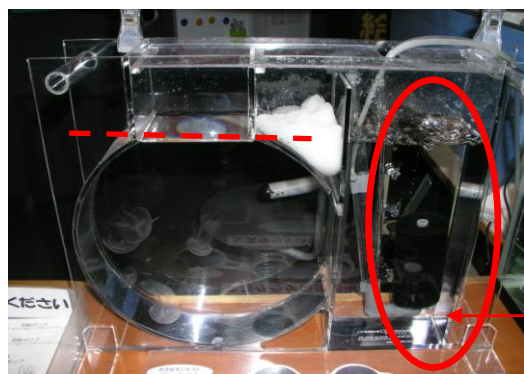
スポンジフィルターは最初から取りつけてありますが、吸盤が外れていたらつけなおしてください。スポンジフィルターを握って海水を含ませてください。

④クラゲを水槽に入れる。

クラゲの入っている容器の海水を少し捨てて、水槽に容器ごとゆっくり沈めてクラゲを離します。

⑤海水の量を調整する。

写真の点線の位置位に海水面がくるように海水を足したり、減らしたりしてください。



スポンジフィルターのところから足したりするとやりやすいと思います。



⑥ スポンジフィルターのエア어의量を調整する。

コックを開いたり閉めたりして調整してください。クラゲがぐるぐると回りすぎず、沈まないような水流を付けます。調整後、すぐに水流が変わるわけではないので様子を見ながら作業してください。

⑦ 蓋を閉めて完成。

⑧ 水槽の水が蒸発した時は水道水を足してください。(この時もスポンジフィルター側から足すと良いです。) 水がなじむまでクラゲが沈むこともあります。様子を見てください。ずっと沈んでいるようであれば、⑥の要領で水流調整してください。

撤去

- ① クラゲを容器に入れる。クラゲをすくって入れてください。
- ② クラゲの入った容器を出来るだけ海水でいっぱいにする。
- ③ エアーポンプを止めて、チューブを抜く。
- ④ ドrawerボールを外す。
- ⑤ 海水を捨てる。(約 10kg なので 1人で持てると思います。)
- ⑥ 水槽を搬入時のように包む。
- ⑦ 備品をケースにしまう。(水滴を拭いてからしまってください。)
- ⑧ タンクに残っている海水は捨てて返却して下さい。